

日本赤十字社和歌山医療センター 医療連携だより

夏号
No. 74



和歌山医療センター

和歌山市小松原通四丁目20番地
TEL: 0120-965-582 (医療連携課)
(発行責任者) 管理局長 宮本 明典

FAX: 0120-937-510 (医療連携課)
e-mail: renkei@wakayama-med.jrc.or.jp



『どうしよう!?!』と悩むすべての方々に いつでも「がん相談支援センター」はご利用頂けます

がん相談支援センター長 兼 血液内科部長 直川 匡晴

がん相談支援センター 看護師長 御園 和美

全国に339施設ある地域がん診療連携拠点病院に設置されているがん相談支援センターでは、がんの診断から治療、その後の療養生活、さらには社会復帰と、生活全般にわたる相談にがん専門相談員が対応しています。

特に、日本赤十字社和歌山医療センターは、2019年に地域がん診療連携拠点病院（高度型）の認可を受けており、高い専門性と幅広い相談への対応を通して、相談にいらした方々に『相談してよかった』と少しでも安堵して頂けるよう、日々努めております。

相談者の中には、生活や治療・療養に伴う疑問や不安を誰かに話すことに抵抗のある方がいらっしゃるかもしれません。また、相談した内容が他者に知られてしまうことへの心配もおありかもしれません。そんなときは、がん専門相談員がそのお気持ちに配慮をしながら相談にあたらせて頂きます。お悩みの患者さん等がいらっしゃいましたら、当センター「がん相談支援センター」をご利用ください。

■費用：無料

■対象：患者・ご家族 住民や医療者の方々、すべての方々にご利用頂けます。
※当センターに通院中等は問いません。

■受付時間：平日9時～16時

■予約について：予約有・無どちらでもご相談頂けます。

■相談形式：面談／電話相談

※ご来院が難しい場合は、お電話にてご相談頂けます。TEL 073-423-6207 (直通)

■ご相談内容の守秘について

おうかがいした内容は、相談者の方の了承なく、他者（医療従事者、家族等）に伝えることは致しません。どのようなご相談でも安心してお話しください。

■場所：日本赤十字社和歌山医療センター本館2階

※プライバシーが保たれた個室にてご対応させていただきます。

ご相談内容の一例

検査・治療・副作用

- 自分のがんや治療について詳しく知りたい
- 担当医から提案された以外の治療法がないか知りたい
- セカンドオピニオンを受けたいが、どこに行けばよいか

医療者とのコミュニケーション

- 担当医の説明が難しい
- 医療者に自分の疑問や希望をうまく伝えられない
- 何を聞けばよいかわからない

経済的負担や支援について

- 活用できる助成・支援制度、介護・福祉サービスを知りたい
- 介護保険の手続きを知りたい
- 仕事や育児、家事のことで困っている

がんの予防や検診について

- がん検診はいつ、どこで受けられるか
- がん検診で再検査の通知がきて、不安でたまらない

療養生活の過ごし方

- 治療の副作用や合併症と上手に付き合いたい
- 自宅で療養したい



社会との関わり

- 病気について、職場や学校にどのように伝えればよいか
- 仕事を続けながらの治療はできるか

家族との関わり

- 家族にどう話していいかわからない
- 家族の悩みも相談したい

患者さんやご家族の心のこと

- 気持ちが落ち込んでつらい
- 思いを聞いてもらいたい

緩和ケア

- 地域で緩和ケアを受けられる病院はあるか
- 治療を続けながら緩和ケアを受けるにはどうしたらよいか

ご相談にいらした方々から、こんなお声を頂いています



がんだと説明を受けたとき、「頭が真っ白で、自分の未来が音を立てて崩れたように感じました」「人一倍健康に気を遣ってきた自分が、がんになるはずがない」「つらいのに誰にも話せない」あふれる涙を止めることができずしてました。今思うと、あのとき、思いきり胸のうちを話せたこと、そして「自分は一人ではない」と感じられたことは、大きな支えになったように思います。あれから何回もお世話になっています。何度訪ねても、ちゃんと時間をとって対応してくれます。あそこがあると思うと安心です。

治療について先生から説明を受けた際、他の治療法のことでも詳しく知りたいと思いました。そこで、「がん相談支援センター」を訪ねました。相談の中で、私の場合は他の病院でも同じ「標準治療」となること、現在の病院のほうが、早く治療を開始できることを知りました。限られた時間の中で必要な情報を得て、納得して治療を決断することができました。





医療連携総合支援センター (医療連携課)の取り組みと実績報告

医療連携総合支援センター副センター長 吉田 隆 昭

平素は当センターの運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年4月に医療連携総合支援センター副センター長を拝命しました吉田です。

今回、当センターの医療連携の実績・取り組み等について報告させていただきます。

地域の先生方に多くの患者様をご紹介いただいております。昨年度は20,354件もの初診患者様をご紹介いただきました。2015年度の紹介件数は18,826件でしたので5年前と比較しますと8.1%増加していました。

先生方に増やしていただいた紹介件数にお応えすべく、紹介元医療機関への逆紹介に注力した結果、昨年度の逆紹介件数は19,820件と2015年度の15,400件から28.7%の増加となりました。

医療連携総合支援センターでは、先生方のご意見・ご要望を積極的に取り入れ、予約センターの受付時間の延長(平日午後7時まで)・土曜日開設(午前9時~午後1時)、紹介状返書管理の強化、検査予

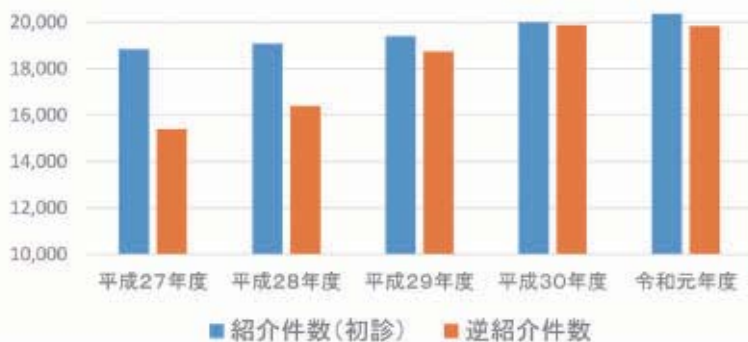
約(CT・MRI等)のオンライン化等を実行してまいりました。また会員の先生方との症例検討会・意見交換会を充実させ、先生方と当センター医師が忌憚のない意見を交わせるよう取り組みました。

当センターが高度医療、救急医療、地域医療を実践できていますのも、ひとえに地域の先生方のお力添えによるものと感謝いたしております。今後も先生方のご意見・ご要望にお応えすべく様々な取り組みを考え、これからも円滑且つ強固な医療連携を構築していく所存ですので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

【医療連携取り組み】

- ・紹介状に対する返書管理強化
- ・予約センター時間拡充
平日延長(～19:00)
土曜日開設(9:00～13:00)
- ・オンライン検査予約(CT・MRI・骨密度)
- ・診療科(疾病)単位のネットワーク会員の集い

紹介件数・逆紹介件数推移



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
紹介件数(初診)	18,826	19,072	19,395	19,991	20,354
逆紹介件数	15,400	16,379	18,733	19,871	19,820

退職のお知らせ

5月31日付
産婦人科部 **伊藤 拓馬** (医師)

6月30日付
呼吸器外科部 **今村 直人** (副部長)
放射線診断科部 **坂田 昭彦** (副部長)

上記の職員が退職いたしました。
大変お世話になりました。

就任のお知らせ

7月1日付
糖尿病・内分泌内科部 **稲葉 秀文** (副部長)
血液内科部 **田中 康博** (副部長)
形成外科部 **中林 容** (専攻医)

上記の職員が新たに就任いたしました。
よろしくお願ひします。

紹介初診患者診察担当医師表

2020年7月1日現在

診療科名	月	火	水	木	金
循環器内科	部長 田村 崇 副部長 花澤 康司	副部長 豊福 守	副部長 渡邊 大基 伊勢田 高寛 《末梢血管外来》 渡邊 大基	辰島 正二郎	副部長 北田 雅彦
消化器内科	部長 山下 幸孝 副部長 浦井 俊二 副部長 瀬田 剛史 松本 久和 中野 省吾	部長 上野山 義人 副部長 赤松 拓司 副部長 中谷 泰樹 池ノ内真衣子 我妻 信和	副部長 瀬田 剛史 梅村 壮一郎 岩上 裕吉 森村 博樹 下山 雅之	部長 山下 幸孝 副部長 浦井 俊二 副部長 中谷 泰樹 重里 徳子 萩野 真也	部長 上野山 義人 副部長 赤松 拓司 松本 久和 小西 隆文 原田 宣幸
糖尿病・内分泌内科	部長 井上 元	廣島 知直	副部長 稲葉 秀文	廣島 知直	部長 井上 元
血液内科	副部長 田中 康博	—	副部長 岡 智子	堀 弘樹	副部長 高津 弥生
外科	副部長 辰林 太一	部長 宇山 志朗	副部長 一宮 正人	部長 宇山 志朗	部長 安近 健太郎
消化管外科	山田 真規	副部長 細川 慎一	副部長 横山 智至	部長 山下 好人	部長 伊東 大輔
肝胆膵外科	野間 淳之	山口 賢二	宮本 匠	櫻木 佑弥	青山 諒平
※ 乳腺外科	《交替制》	—	《交替制》	《石灰化外来》	《交替制》
小児外科	—	副部長 堀池 正樹	副部長 横山 智至	副部長 堀池 正樹	—
眼科	部長 萩野 顕 《交替制》	副部長 三木 敏耶	部長 萩野 顕 川島 祐	副部長 黒田 健一	吉武 達哉
耳鼻咽喉科	部長 三浦 誠	《交替制》	部長 三浦 誠	《交替制》	副部長 本多 啓吾
産婦人科	副部長 山村 省吾	副部長 豊福 彩(第1・3・5) 日野 麻世(第2・4)	副部長 山西 優起夫(第1・3・5) 春日 摩耶(第2・4)	副部長 坂田 精美(第1・3・5) 副部長 横山 玲子(第2・4)	部長 吉田 隆昭
小児科	副部長 濱畑 啓悟 副部長 杉峰 啓憲	部長 吉田 晃 副部長 深尾 大輔	副部長 原 茂登 副部長 横山 宏司	副部長 濱畑 啓悟 副部長 杉峰 啓憲 古宮 圭	部長 吉田 晃 副部長 横山 宏司
泌尿器科	部長 玉置 雅弘 副部長 中嶋 正和 藤原 裕士	部長 伊藤 哲之 副部長 中嶋 正和 藤原 裕士	—	部長 玉置 雅弘 山田 祐也 橋上 健介	部長 伊藤 哲之 山田 祐也 坂野 遼
腎臓内科	前沢 浩司 山崎 瑞歩	部長 東 義人 嘉藤 光歩 児玉 健志	副部長 杉谷 盛太 大伴 裕美子 岩重 洋平	部長 東 義人 前沢 浩司 市岡 光洋	副部長 杉谷 盛太 大森 翔平
皮膚科	原 知之	村岡 響子	《交替制》	大橋 理加	部長 辻岡 馨
整形外科	部長 玉置 康之 田中 慶尚 陸野 尚仁	副部長 田中 康之 打越 顯 小椋 隆宏	打越 顯 陸野 尚仁	部長 玉置 康之 小椋 隆宏	副部長 田中 康之 田中 慶尚
歯科口腔外科	奥村 なつみ	清水 航治	副部長 平石 幸裕 清水 航治	清水 航治	副部長 平石 幸裕
放射線治療科	部長 根來 慶春 副部長 小倉 健吾	副部長 小倉 健吾 米山 正洋	部長 根來 慶春 河村 晃	部長 根來 慶春 米山 正洋	副部長 小倉 健吾 米山 正洋
脳神経外科	部長 津浦 光晴	副部長 武本 英樹	《交替制》	部長 津浦 光晴 《脳血管内治療専門外来》	—
※ 麻酔科	副部長 吉村 聖子	副部長 吉村 聖子	—	—	副部長 片岩 真依子
呼吸器内科	部長 杉田 孝和 副部長 渡邊 創	副部長 堀川 禎夫 《睡眠時無呼吸専門外来》	野口 進	部長 池上 達義 河内 寛明	副部長 寺下 聡
心臓血管外科	名誉院長 小西 裕 部長 金光 尚樹	—	部長 金光 尚樹 《静脈瘤外来》	—	—
※ 脳神経内科	部長 山下 博史 成宮 悠爾 河村 祐貴	副部長 神辺 大輔 十川 夏子	部長 山下 博史 大原 寛明	三浦 聖史 木下 久徳	副部長 神辺 大輔 《交替制》
※ 精神科	部長 東 睦広	—	—	部長 東 睦広	—
形成外科	部長 奥村 慶之	—	小澤 隆矩	—	部長 奥村 慶之
呼吸器外科	—	部長 石川 将史	副部長 福井 哲矢	—	部長 石川 将史
※ 心療内科	—	—	副部長 今泉 澄人	—	副部長 今泉 澄人
※ リウマチ科	秋月 修治(第1・2・4) 土井 啓史(第2・4)	—	船越 莊平 納田 安啓	—	東 直人
※ 漢方内科	—	—	部長 山田 伸	—	—
感染症内科	《交替制》	《交替制》	《交替制》	《交替制》	《交替制》
神経救急部	—	—	—	部長 中 大輔	—
※ 緩和ケア内科	—	—	《交替制》	—	《交替制》

※ 完全予約制